

## 診断書（肢体不自由）記載の確認・注意事項について

※診断書記載にあたり注意していただきたいポイントを確認できるリストを作成しましたので、ご活用ください。

### 《確認事項》

診断書	確認欄	ポイント	☑欄
1面	1 障害名	障害認定を行う障害部位（診断書下段の注意欄を参照）が記載されていますか。（下段の個別等級との整合性もご確認ください。）	<input type="checkbox"/>
	2 原因疾患	原因疾患が記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
	3 発生年月日	記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
	4 経過・現症	初発症状から症状固定に至る経過（診断以降の治療状況や手術以降の治療経過等含む）や現症が、記載されていますか。 また、障害固定日が記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
	5 総合所見	障害認定に必要な事項（臨床症状や目的動作能力の障害等）について、記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
	記載医師	診断日、医療機関、身体障害者福祉法第15条により指定された医師名が記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
	障害等級意見（下段）	個別等級、項目、総合等級が記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
2面	1 神経学的所見	参考図示、四肢周径や握力等も含め記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
		四肢欠損・切断の場合は、『【切断の場合】』が記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
3面	必要な部位	ROM、MMTが、記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
4面	2 動作・活動	○、△、×にて記載されていますか。	<input type="checkbox"/>
		補助具を使う場合は、その補助具へ○囲みがありますか。	<input type="checkbox"/>
	3 歩行能力及び起立位の状況	該当するものを○で囲んでありますか。	<input type="checkbox"/>

※記載がされていない箇所は、正常であるものと判断されます。

### 《注意事項》記載内容の整合性など

確認内容	ポイント	☑欄
右記の整合性について	1面【1 障害部位】と【個別等級】2面【参考図示】は一致していますか。	<input type="checkbox"/>
	握力やMMTについて ※不整合の例：握力19kg≠つまむ、握る等が全介助レベル	<input type="checkbox"/>
	MMTやADLについて ※不整合の例：両下肢MMT4レベル≠歩行が不能 ただし、パーキンソン病等は除く。	<input type="checkbox"/>
障害認定の可否について	・発症や手術後から経過・観察期間等が適切ですか。 身体障害者手帳診断書作成の手引き4-13を参照してください。	<input type="checkbox"/>
	・診断以降、治療が実施され、経過期間も含め、永続する障害として障害認定は適切ですか。	<input type="checkbox"/>
障害認定を実施する個別等級について	障害認定を行うにあたり、障害状況が示されていますか。	<input type="checkbox"/>
	障害部位・障害等級の選択は適切ですか。	<input type="checkbox"/>
	下肢と体幹機能障害の重複認定はされていませんか。	<input type="checkbox"/>
総合等級について	個別等級の指数合算は適切に記載されていますか。	<input type="checkbox"/>